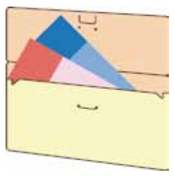
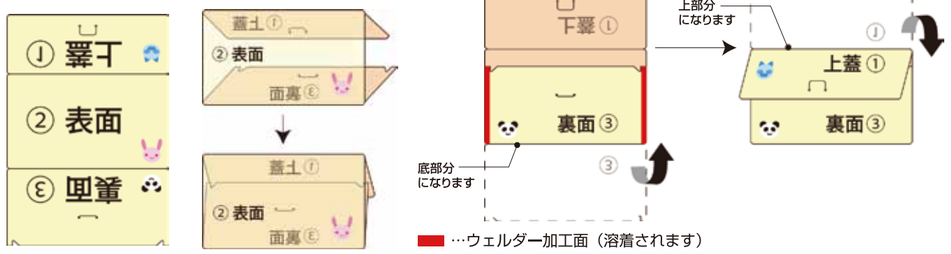
http://www.kasamart-stone.jp/flow/caution.html
↑こちらに詳しい「ストーンファイル®印刷データ作成時の注意点」がのっていますので、こちらもお読みください

体裁

イメージ図



展開図

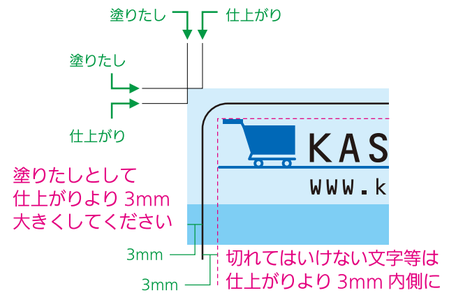


差込みによって図のとおりの面が出ます。

仕上がりサイズ　W205×H120
（展開サイズ　W205×H293）

ストーンペーパーであることを PR するのに、
この文言を入れておくことをおすすめいたします。

塗りたしと仕上がりについて　※図1



配置画像について

- 画像は必ずCMYKモードもしくはグレースケールで作成してください。
- 適正サイズは原寸サイズで350dpiです。
  これ以上解像度をあげても印刷の仕上がりは変わりません。

必ず確認してください

作成時のご注意点

- テンプレートを開き「別名保存」で、お客様のお使いのバージョンに保存し直してください。入稿の際は、PDF/X-4形式もしくはEPS形式で保存して入稿してください。
- レイヤーの「ご注意点」「仕上がり」「トンボ」は変更禁止です。
  「ここに作成してください」レイヤーに作成してください。

- 仕上がり部分まで絵柄がある場合は、仕上がりより外側に3mm塗りたしをつけてください。
  ※図1参照
- 文字には必ずアウトラインをかけてください。
  （フォント検索でフォントが表示されない状態）
- 線の太さは0.2pt以上にしてください。
- ヘアライン（塗のみの罫線）は印刷されません。必ず線設定をつけてください。
- プロセスで印刷の場合は、特色設定のない状態で入稿してください。
- 切れてはいけない文字等は仕上がりより3mm内側に入れてください。
  ※図1参照
- K100%のみのデータにオーバープリントが適用されます。適用したくない場合はK100%+C1%など他の色を1%設定してください。
- オーバープリント設定に関しては、お客様がモニターでご覧になっている状態を保証できませんので、ブラックのみに適用してください。（全てのオブジェクトを選択し、オーバープリントを解除する。）
- パターン機能を使用した場合、必ず「分割・拡張」の処理を行ってからご入稿下さい。分割・拡張処理を行わないと、パターン柄の位置がズレる可能性があります。

当社では完全データ入稿を原則としています。 完全データとは、当社で手を加える必要のないデータのことです。
完全データで入稿していただくことによって余分な工程を省き、お求め安い価格設定にしています。よく注意点を読んで、製作してください。